

23-69

2023年10月30日

たゆみなき安全の追及

## 異常時総合想定訓練を実施します

2023年11月21日(火)に総合研修訓練センターで実施

「首都直下型地震(震度6強)が発生し列車が脱線」を想定

東京メトロ(本社:東京都台東区 社長:山村 明義)は、事故・災害等の発生時における関係社員の初動対応、お客様の避難誘導、帰宅困難者への迅速・適切な対応、鉄道施設復旧処置等を主眼とした異常時総合想定訓練を2023年11月21日(火)東京メトロ総合研修訓練センターで実施いたします。

今回は、「地震が発生し列車が脱線した」と想定し、訓練を実施します。

列車走行中に首都直下型地震(震度6強)が発生し、列車が脱線したとの想定の下、乗務員・駅社員によるお客様の避難誘導、帰宅困難者対応、消防隊と連携し負傷者の応急救護・搬送を行います。

その後、技術区員による脱線復旧・設備点検を実施します。

実際の異常発生時の状況を模擬し、より実践的な訓練を行うことで社員の異常時対応能力の向上を図ります。

異常時総合想定訓練の詳細は別紙のとおりです。



2022年度異常時総合想定訓練の様子

※ このニュースリリースは、国土交通記者会、ときわクラブにお届けしております。

## 「異常時総合想定訓練」概要

**1 日 時** 2023年11月 21日(火) 14 時 00 分～16 時 30 分

**2 場 所** 東京メトロ総合研修訓練センター(東京都江東区新木場 4-4-15)

**3 想定内容**

東京メトロ線内において、列車走行中に首都直下型地震(震度6強)が発生し、列車が脱線したとの想定の下、乗務員・駅社員によるお客様の避難誘導、帰宅困難者対応、消防隊と連携し負傷者の応急救護・搬送を行い、その後技術区員による脱線復旧・設備点検を実施。

**4 訓練参加者**

東京メトロ社員、東京メトロお客様モニター、東京消防庁  
※訓練の参加人数は約150名を予定しています。

**5 訓練内容**

- (1)異常時の初動対応及びお客様への情報提供
- (2)現地対策本部の設置・運営
- (3)駅構内のお客様に対する避難誘導、帰宅困難者対応
- (4)負傷者の救出、応急処置及び搬送
- (5)消防隊による救護活動
- (6)列車の脱線復旧
- (7)軌道設備点検、電気設備点検